



みんなでやらいや！ 協働のまちづくり

今月は『支え合いのまち御来屋』と『地域自主組織 なわのわ』です。

『支え合いのまち御来屋』 誰でも参加できる環境づくり

〔8月4日・夏休みサンセットウォーク〕

御来屋夕日公園を発着点にして、大人と子どもがグループに分かれて御来屋街道を歩く「サンセットウォーク」を実施しました。

スタンプラリー形式で、指定された4か所のポイントを目指し、地図を見ながら進みます。漁村センターとお魚センターを間違えるハプニングもありましたが、全グループが無事にゴールできました。ゴールでは、スタッフ特製の豚丼を参加者に提供し、みんなでおいしくいただきました。

また、今回は乗り物体験として、御来屋消防団の消防車が出動しました。子どもたちは、普段乗ることのない消防車にドキドキしながら乗車し、大はしゃぎでした。

残念なことに曇り空だったため、夕日を見ることはできませんでしたが、参加者からは「楽しかった」「歩くのになんか良い距離だった」「子どもとゆっくり話をすることができた」などの感想をいただきました。

大人34人、子ども50人、支え合いのまちスタッフ12人、さらには御来屋

地区以外の方の参加があり、100人規模の大きなイベントとなりました。また来年も開催してほしいとの声が多数ありましたので、スタッフ一同今後もしっかり企画したいと思います。

〔9月30日・防災講演会〕

鳥取大学工学部 社会システム土木系学科地圏環境工学研究室助教の野口竜也先生を講師に、「地震のしくみと地震対策について」と題して講演会を開いたところ、地区内外から関心を寄せていただき、たくさんの方が参加してくれました。

地震の揺れ方やしくみ、大山町内の地盤調査の結果など、具体的な情報を交えてわかりやすく講演いただきました。自宅の調査に活かせる耐震診断表も参加者に配布され、改めて住まいの安全を確認するいい機会になりました。今後も鳥取大学と連携し、安全安心に暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

◆問い合わせ先

支え合いのまち御来屋 事務局
(役場・企画課内)

☎0859・54・5202